

別記様式第6号（第14条関係）

平成26年度動物実験に関する
自己点検・評価報告書

動物実験委員会（生命環境）

平成27年4月

I 規程及び体制等の整備状況

1 機関内規程

(1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 <input type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。
(2) 自己点検の対象とした資料 ・ 県立広島大学動物実験規程 ・ 県立広島大学人間及び動物を対象とする研究に関する倫理規程
(3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）
(4) 改善の方針，達成予定時期

2 動物実験委員会

(1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれていない。
(2) 自己点検の対象とした資料 ・ 県立広島大学動物実験委員会要領 ・ 県立広島大学動物実験委員会（生命環境）名簿
(3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）
(4) 改善の方針，達成予定時期

3 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案, 審査, 承認, 結果報告の実施体制が定められているか。)

(1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し, 動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが, 一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。
(2) 自己点検の対象とした資料 ・ 県立広島大学動物実験規程 ・ 県立広島大学動物実験委員会要領
(3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば, 明記する。)
(4) 改善の方針, 達成予定時期

4 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験, 感染動物実験等の実施体制が定められているか。)

(1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針に適合し, 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。 <input checked="" type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが, 一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は, 行われていない。
(2) 自己点検の対象とした資料 ・ 県立広島大学動物実験規程 ・ 県立広島大学遺伝子組換え実験安全管理規程 ・ 庄原キャンパス実験動物飼養保管施設標準操作手順書
(3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば, 明記する。) 今後遺伝子組換え実験により作出されたマウス等の飼育が増加することが見込まれる。逃走防止や空気の清浄化機能などを備えた専用の飼育室の整備を行う必要があるため。
(4) 改善の方針, 達成予定時期 平成 27 年度内にフィールド科学教育研究センター内に遺伝子組換え動物の飼育に対応した飼育室を整備する。

5 実験動物の飼養保管の体制

(部局内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか。)

(1) 評価結果 ■ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
(2) 自己点検の対象とした資料 ・実験動物飼養保管報告書
(3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)
(4) 改善の方針, 達成予定時期

6 その他

(動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果)

--

II. 実施状況

1 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか。)

(1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
(2) 自己点検の対象とした資料 ・平成 26 年度動物実験委員会議事録 ・研究推進委員会への審査状況の報告資料
(3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)
(4) 改善の方針, 達成予定時期

2 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案, 審査, 承認, 結果報告が実施されているか。)

(1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
(2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験計画書, 事前書類審査結果記入用紙, 動物実験計画審査結果通知書, 動物実験計画変更承認申請書, 動物実験 (終了・中止) 結果報告書 平成 26 年度個別自己点検報告書, 動物実験成果報告書 ・平成 26 年度動物実験委員会議事録
(3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。) 平成 26 年度は、5 件の動物実験計画が立案され、動物実験委員会 (生命環境) において、審査を行った。(書面による持ち回り審査 5 件, 委員会内で口頭説明を要した審査 0 件)。その結果、すべての動物実験計画が承認された。年度内に終了予定であった 4 件の動物実験については、予定どおり実験を終了し、動物実験 (終了・中止) 結果報告書及び個別自己点検報告書が提出された。 また、動物実験計画の変更時には、「動物実験計画変更承認申請書」(変更内容は、学生の卒業・修了に伴う動物実験実施者の変更)が提出され、それについても審査・承認を行った。
(4) 改善の方針, 達成予定時期

3 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか。)

(1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。 □ 該当する動物実験は、行われていない。
(2) 自己点検の対象とした資料 ・平成 26 年度個別自己点検報告書
(3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)
(4) 改善の方針, 達成予定時期

4 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か。飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか。)

(1) 評価結果 ■ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
(2) 自己点検の対象とした資料 ・実験動物飼養保管報告書 ・平成 26 年度個別自己点検報告書 ・庄原キャンパス実験動物飼養保管施設標準操作手順書
(3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)
(4) 改善の方針, 達成予定時期

5 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか。修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか。)

(1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
(2) 自己点検の対象とした資料
(3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。) 経年劣化と飼養動物数の増加に伴い、適正な管理ができていない状況にあったフィールド科学教育研究センター動物飼育室については、平成 27 年度内に整備予定である。
(4) 改善の方針, 達成予定時期 平成 27 年度内にフィールド科学教育研究センター内に遺伝子組換え動物の飼育に対応した飼育室の増築を行う。

6 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者, 動物実験実施者, 飼養者等に対する教育訓練を実施しているか。)

(1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
(2) 自己点検の対象とした資料 教育訓練実施記録票
(3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。) 学部 3 年生を対象に、動物実験に係る基本的な知識と技術を習得することを目的とした教育訓練を実施している。また、研究室単位で実験内容に沿った個別教育訓練も合わせて実施している。
(4) 改善の方針, 達成予定時期

7 自己点検・評価，情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価，関連事項の情報公開を実施しているか。)

(1) 評価結果 ■ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し，適正に実施されている。 □ 概ね良好であるが，一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
(2) 自己点検の対象とした資料 公立大学法人県立広島大学ホームページ
(3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば，明記する。) 動物実験に関する情報として，学内規則及び動物実験実績を掲載している。
(4) 改善の方針，達成予定時期

8 その他

(動物実験の実施状況において，機関特有の点検・評価事項及びその結果)

・平成27年6月前後に，公私立大学実験動物施設協議会に加入予定である。
